

## AI が深層学習・成長していく iPhone アプリ

### ～ メガネレンズの HOYA がレンズ計測アプリを無料で配信開始 ～

HOYA 株式会社（本社：新宿区、CEO：鈴木洋）のメガネレンズ事業を担う HOYA ビジョンケアカンパニーは、2020年9月1日、オーダーメイドメガネレンズ用計測アプリ「AI Lens Layout Indicator for iPhone（以下 AI LLI）」をリリース致しました。

オーダーメイドメガネレンズ HOYA individual（インディビジュアル）レンズの製作に必要なフレーム装用条件を計測する方法として、弊社では2013年に iPad アプリ「LLI for iPad」を開発致しました。それをさらに進化させ、HOYA 独自の AI 機能＜Deep learning 技術＞を搭載し、さらに幅広く利用して頂けるよう無料でダウンロードできる iPhone アプリとして今回「AI LLI」の配信を開始致しました。

#### ▽HOYA individual レンズとは

お一人おひとりの度数に合わせて作るレンズ。「見る」をさらに追求すると、選んだフレーム、自身の顔立ちまでレンズ設計に反映していく必要があります。例えば、同じメガネフレームをかけたとしても、鼻が高い方、低い方では眼とメガネレンズの距離や傾斜角が異なり、同じ度数でも見え方が異なってきます。その装用状態まで計算し「見る」とことごとこだわったのが、HOYA がオーダーメイドでお作りする「HOYA individual レンズ」シリーズです。

（参考）HOYA BOOM individual サイト

[https://www.vc.hoya.co.jp/technology/boom\\_individual.html](https://www.vc.hoya.co.jp/technology/boom_individual.html)

#### ▽アプリ概要

AI LLI アプリを使用して2枚の画像を撮影するだけで、HOYA individual レンズの製作に必要な3つのフレーム装用条件①フレーム前傾角 ②フレーム頂点間距離 ③フレームそり角 が取得できます。現時点では3条件の計測ごとに手動での微妙な調整が必要ですが、その計測データを蓄積し AI 機能が深層学習することで画像の認識精度が向上、最終的には画像撮影を行っただけで正しい計測数値に限りなく近い数値を一発表示する事を目指して成長していきます。

#### ▽リリース日：

2020年9月1日

#### ▽アプリ取得方法

- ・App Store アップルストアよりダウンロードできます
- ・アプリの利用は無料です
- ・iPhone 7 以降の機種でご利用可能です。対応バージョンは iOS13 以上
- ・収集されるデータは3計測数値のみで、このデータに個人情報はありません
- ・Android には対応していません



2枚の画像を撮影するだけで  
レンズオーダーに必要な  
3数値が取得できます



## 《LLI.AI Deep Learning》を用いて、計測データを蓄積・学習

数千、数万と計測を繰り返すことで  
AIが画像を深層学習  
—ディープラーニング—  
画像の認識精度が向上していきます。  
※「この画像にはこの数値。」を学習!



最終的に、撮影するだけで簡単に精度の高い3数値が一発表示する事を目指して成長していきます。

【メッセージ ～HOYALUXは今年で30周年～】

HOYAは、1941年東京・保谷（ほうや）町（現在：西東京市）にて「東洋光学硝子製造所」として創業、1962年メガネレンズの製造を開始しました。1967年日本で初めて（※）『境目のない遠近両用メガネレンズ』を発売、1990年に「HOYALUX ソフト・バランス・クリア」というシステム累進屈折力レンズをリリースして以降、「HOYALUX」シリーズはより優れた製品へと開発を続けながら今年で30周年を迎えました。（※）HOYA調べ

お一人おひとりに合ったメガネレンズをご提供するため、ひいては全てのお客様に最適なメガネを手にしていただくために、私たちHOYAはこれからも進化し続けてまいります。

「We care about your eyes.～いつもあなたの眼のために」

【本リリースに関するお問い合わせ先】

HOYA ビジョンケアグループお客様相談室

電話：0120-22-4080